

平成 24 年度第 1 回自動車整備技能登録試験〔実技試験〕

第 85 回〔三級自動車シャシ〕

平成 25 年 1 月 20 日

31 問題用紙

受験番号	受験地		回数		種類		番号				氏名	※
			8	5	3	1						

※試験説明で  
指示された  
者のみ記入

【試験の注意事項】

1. 受験票又は受付番号票に記入してある受験番号及び氏名を、該当欄に思考席で記入しなさい。
2. 各問題の確認結果、測定結果及び解答は、問題用紙の該当欄に記入しなさい。ただし、思考席では記入しないこと。
3. 試験中、各部品は、台上で点検等を行って下さい。
4. 問題用紙の余白部分には、自由にメモすることができます。
5. 試験終了後、この問題用紙を回収します。

【不正行為等について】

1. 携帯電話、PHS等の電子通信機器類は、試験会場に入る前に必ず電源を切って、カバン等に入れておいて下さい。
2. 試験時間中(試験会場内)において、携帯電話、PHS等の電子通信機器類を使用した場合は、不正の行為があったものとみなし、試験を停止し、又は、その試験を無効とすることがあります。
3. 登録試験に関して不正の行為があったときは、当該不正行為に関係ある者について、その試験を停止し、又は、その試験を無効とすることがあります。

この場合において、その者について、3年以内の期間を定めて登録試験を受けさせないことがあります。

問題 1 ここにある回路ボードに取り付けてある車速センサについて、次の各問に答えなさい。  
また、必要事項は、台上の留意事項に示してあります。

問 1 台上のサーキット・テストを用いて、車速センサのパルス電圧を測定し、下表の該当欄に数値で記入しなさい。

なお、サーキット・テストの一目盛が 0.2 V であるため、測定値は 0.2 V 未満を切り捨てて、0.2 V 単位で小数点以下第 1 位まで記入しなさい。

測定端子	測定項目	測定結果
3—1 (アース)間	最小パルス電圧	V
	最大パルス電圧	V
4—1 (アース)間	最小パルス電圧	V
	最大パルス電圧	V

問 2 車速センサ 1 回転当たりのパルスの回数を数えて、下表の該当欄の中から適切な回数を選んで○印で囲みなさい。

測定端子	測定項目	測定結果
3—1 (アース)間	パルスの回数	4回 ・ 8回 ・ 12回
4—1 (アース)間	パルスの回数	15回 ・ 25回 ・ 35回

**問題 2** ここにあるタイロッド・エンド及びシフト・フォーク・シャフト(ギヤ・シフト・レー  
 ル)について、次の各問に答えなさい。また、必要事項は、台上の留意事項に示してあり  
 ます。

**問 1** 台上にあるプレロード・ゲージ(トルク・レンチ)を用いて、タイロッド・エンドのボー  
 ル・ジョイント部の回転トルク(回転中)を測定し、測定結果を該当欄に、数値で小数点以  
 下第1位(小数点第2位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

測 定 項 目	測 定 結 果
回転トルク	N・m

**問 2** 台上にあるダイヤル・ゲージを用いて、シフト・フォーク・シャフトの振れを測定し、  
 測定結果を該当欄に、数値で小数点以下第2位(小数点第3位以下を切り捨て)まで記入し  
 なさい。

また、シフト・フォーク・シャフトの曲がりを求め、該当欄に、小数点以下第2位(小  
 数点第3位以下を切り捨て)まで記入しなさい。

測 定 項 目	測定値又は計算値
振 れ	mm
曲がり	mm

**問題 3** ここにあるフロント・ブレーキのホイール・シリンダについて、次の問に答えなさい。  
 また、必要事項は、台上の留意事項に示してあります。

**問 1** 台上にあるホイール・シリンダを分解し(組み付けてある部品をすべて分解図のとおり  
 に取り外し)、ピストン・カップ及びダスト・ブーツを交換して、指定箇所に給脂を行っ  
 た後、正規に組み付けなさい。